

なでしこvision 世界のなでしこになる。

「JFAの理念、ビジョン、約束」を実現するために、
そして、女子サッカーを文化にするために、
「世界のなでしこになる。」というビジョンのもと、
日本サッカーに関わる全ての人々が共有し、遂行する、3つの目標を定める。

1. サッカーを女性の身近なスポーツにする。

- ◆ 誰もがサッカーを楽しめ、選手、指導者、審判員など、生涯かわり続けられる環境をつくる。
- ◆ グラスルーツからトップに至る環境を充実させ、女子サッカーを皆から愛され応援されるスポーツにする。
- ◆ 2023年、FIFA女子ワールドカップを日本で開催し、成功させる。

2030年までに、登録女子プレーヤーを200,000人にする。

2. なでしこジャパンが世界のトップクラスであり続ける。

- ◆ U-20/U-17ワールドカップに出場。ひとつでも多くの試合を経験し、メダルを目指す。
- ◆ ワールドカップ/オリンピックに出場し、優勝を目指す。

**2020年東京オリンピック、
2023年FIFA女子ワールドカップで優勝する。**

3. 世界基準の「個」を育成する。

- ◆ なでしこジャパンにつながる、タレントの発掘・育成システムを充実させる。
- ◆ 女子サッカーに携わる、特に女性の指導者・審判員の数を増やし、レベルアップを図る。

そして、女性が輝く社会を

サッカー、スポーツのあらゆる場に女性が関わり、ポテンシャルを発揮できる社会の実現を目指す。
女子サッカーがその固有の価値で、日本・アジア・世界の、サッカー・スポーツそして社会の発展に貢献する。

「なでしこ」らしく・・・。

ひたむき 芯が強い 明るい 礼儀正しい

「なでしこ」らしい選手になろう！ 「なでしこ」らしい選手を育てよう！

